令和元年度　関商工会議所　経営発達支援事業の評価委員会　報告書

日　時	令和２年８月19日（水）16時00分～17時00分
場　所	関商工会議所　会議室
出席者	（評価委員）委員長　遠藤　久志（中小企業診断士） 波多野一人（関市役所　商工課長） （事務局）　兼村　泰廣（中小企業相談所長） 波多野英雄（中小企業相談次長） ※坪内勝徳（税理士）は体調不良により欠席
協議概要	事務局より「経営発達支援事業実施支援数＆TAOS入力表」に基づき令和元年度実施状況の報告がなされ、計画値とそれに対する実績、達成・未達成要因の分析、事業効果に関する説明がなされた。それを受け、評価委員より下記の評価結果を得た。
評価結果	・令和元年度における経営発達支援計画の実施状況としては、「概ね計画通りに忠実に実行した」という結果である。 ・特に、経営支援の中核をなす「巡回等による現状把握支援」や「既存小規模事業者向け事業計画作成支援」については目標数値を大幅に達成した点は、大いに評価できる。 ・今年度については、新型コロナウイルス感染症の拡大による地元経済の停滞や受注の低迷によって、中小企業の経営環境は極めて厳しい状況にあるため、当初計画にこだわることなく、目の前の事業者支援に注力いただきたい。
参考資料	・経営発達支援事業実施支援数＆TAOS入力表